

農業特別専攻科シラバス

科 目 名	農業情報処理	単 位 数	2
学 習 形 態	登校学習(50)	時 間 数	50
	講義・演習	実施学期	前・後期
担 当 者	増田 年啓	履修区分	必修

◆学習(到達)目標

農業情報の活用、プレゼンテーションソフトの活用方法を学習する。
発表のための技術的基礎と演習を中心に学習する。

◆授業計画

時 数	テーマ	内 容
10	GAP	農場管理を見える化し、食の安全を確保する手法について GAPとは、GAPの利点
10	農作業の効率化	フェイスファームを用いて営農計画の作成 ソフトを活用し、自家の経営を整理・分析する。
10	GAP	GAP的手法を用いた農場管理の実際について GAP取得までの具体的方法について
10	プレゼンテーション	プレゼンテーションの具体的方法
5	6次産業化	ECサイトの構築 自家で栽培した農産物をどのように販売するかを 学習する。
5	情報発信	ブログの作成方法を習得する。 営農状況についてどのように情報発信すべきかの スキルを習得する。
計50		

◆教科書・参考資料 (授業をより良く理解するための参考書・資料等)

授業中、担当教員からテーマごとに紹介する。

◆評価方法 (出席状況・ノート・レポート・小テスト・定期考査・課題等の採点配分)

実技(100点)

◆注意事項